



北区立さくらだこども園

さくらだこども園に入園し、1ヶ月が経ちました。少しずつではありますが、子どもたちは、毎日こども園に来るといことや、園での生活が分かってきて、自分のしたい遊びを楽しんだり、お気に入りの場所を見つけて安心したりする姿が見られるようになりました。初めは不安で泣いていた子ども、保育者に抱っこされたり、そばにいたりするうちに気持ちが落ち着いて安心して過ごしています。みんなで一緒に手遊びをしたり踊ったりすることを楽しみ、笑顔が増えてきました。

子どもたちが“こども園って楽しいな”と感じ、安心して過ごすことができるように一人一人の気持ちに寄り添い、受け止めながら関わっていきたいと思います。

子どもたちの様子



クヌギの庭で…

天気の良い日には、はな組保育室横の「クヌギの庭」で遊んでいます。

保育者と追いかけてっこをしたり、低めの一本橋でバランスをとって歩いたりして体をたくさん動かして遊ぶ子。砂場で、お皿や鍋に砂を入れ、食べ物に見立ててままごとを楽しむ子。花壇の花や庭に咲く花々、木の実、アリやダンゴムシなどを見つけ、自然との関わりを喜び子。

自分の好きなことを十分に楽しみ、いろいろなことに興味をもてるようにしていきたいです。

園内探検

こども園がどんなところかを知り、安心して過ごせるように、ホールや他学年の保育室、年長組テラスなどの園内を探検しています。

こども園には、5歳児が飼育しているモルモット2匹、カメ3匹が年長保育室前にいます。「かわいいね」「ご飯食べてるね」などと言いながら、関心をもっている子がたくさんいます。ぜひ、登降園時にお子さんと一緒に見てみてください。



大きな木があるね！

葉っぱがいっぱいだ！



先生と一緒に…

簡単な手遊びをしたり、リズム体操をしたりしています。はじめは見ているだけの子ども、繰り返し楽しむうちにまねして“やってみよう”と動き出す姿が見られます。先生と一緒に歌を歌ったり、踊ったりすることが楽しいと感じているようです。



おたんじょうび おめでとう！

今おさえない生活習慣

手洗い

感染症対策として重要な、手洗い。子どもたちの様子を見ていると、泡石けんを付けた後、手をこすらずに洗い流している様子が見られます。すぐに流してしまえば、石けんの意味がありません。水で流す前に、よくこすって洗うことを伝えていきたいと思います。ご家庭でも、丁寧に洗えるよう、見守ったりやり方を教えてあげたりしてください。



うがい

がらがらうがい（上を向いてするうがい）が難しい子は、ぶくぶくうがいから始めましょう。服を濡らしてしまうのではないかと不安から、なかなか取り組めないことがありますので、お風呂のときなど濡れることに抵抗感がないときに練習するのも一つの方法です。自分でできたときは、「よくできたね」と認めてあげてください。繰り返していくうちに、「じょうずにできるよ!」と、張り切って取り組むようになっていくでしょう。

こども園では飛沫防止の観点からうがいは行っていませんので、ご家庭で取り組んでいただければと思います。

おねがい



◇持ち物に名前を…

お子さんの所持品には、記名をしていただいています。全ての物に、ひとつひとつ分かりやすく名前を書いてください。マスクにも記名をしてください。名前が書いてあることで、落としても戻ってくるため、同じものを長く使えたり、探そうという気持ちになったりします。物を大切にすることを育てていきましょう。

◇身支度について

保護者の方と一緒に朝や帰りの支度をしているお子さんが多いと思いますが、少しずつ自分で身支度をするようにしていきたいと考えています。5月16日から、コップとタオルはお子さんが自分で準備をするので、朝はリュックに入れたままにしてください。朝夕の忙しい時間ですが、いずれお子さんが自分一人でもできるように、今からお子さんと一緒に身支度をするようにしていきましょう。

◇着替え袋にビニール袋を…

濡れたり、汚れたりした洋服は、かごにセットしてある袋ではなく、別にビニール袋に入れて持ち帰ります。廊下にある着替え袋の中には、必ずビニール袋を入れておいてください。

◇18:00以降の降園について

はな組保育室のテラス側出入り口は、18:00に鍵を閉めます。18:00以降にお迎えに来た方は、みんなの部屋から入り、みんなの部屋からの降園をお願いします。